

④ 水道水が飲めることの奇跡

東久留米市立南中学校

一年四組

ウオリーカー 光路

私達の体は水によって成り立っていると言
 っても過言ではありません。水分量は、成人
 男性では体の約七割、赤ちゃんは約八割だそ
 うです。口から体内に取り込まれた水は血液
 となってから体全体に運ばれます。脳には一
 分間に約0.7リットルもの水分が必要だそ
 うです。

以前、テレビで中村哲さんの特集を見まし
 た。中村哲さんは戦争や干ばつ苦しむアフガ
 ニスタンで、医師として三十五年間にあたり
 負しい人々を支える人道支援を行った方です。

「誰も行かないから私達が行くのです。誰
 もしないことだから、私達がするのです」
 中村さんは医師としてハンセン病を中心とす
 る医療活動をされました。また、水があれば
 多くの病気を解決できると考え、アフガニス

タンのクワール川からカンベリー砂漠の全長
 二十五キロに渡る用水路の建設や千六百本以
 上の井戸を掘削しました。用水路は砂漠を緑
 豊かな大地に変え、一〇万人以上もの人々の
 生活の基盤を作りました。二〇十九年に亡く
 なった後も中村さんの意思を継ぐ人々が活動
 を続けていて、新しい用水路の建設を行なっ
 ていきます。

日常生活を見回してみると、食事、洗濯、

お風呂、掃除など、私達の日常生活のほとん

どは、水がなければ成立しないものばかりで
 す。私はこれまで、きれいで安全な水がいつ
 ても使える生活を当たり前だと思っ てしまし
 た。しかし、中村医師の活動を知り、水道の
 蛇口からいつても安全な水が使える生活は本
 当に恵まれたことなんだと気づきました。海
 外では水道水は飲料水にはならない、または、
 水道がない国も多いのです。世界中で水道水
 が飲めるのはたったの十二カ国だけだそうぞ
 す。水道水が飲めない理由として最も多いの

が、干ばつが深刻で水源が確保できないためです。二番目の理由は、工場排水や農薬による水質汚染が原因で、浄化しても安全性が確保できないためです。また、中国やロシアなど、広大な土地を持つ国は、国の隅々まで水道システムを設置するには莫大な費用がかかるため、飲料水は買って飲む習慣をのぞいていません。

水が豊かにあり、水質管理も厳しい日本は、とても恵まれた国と言えると思います。日本

における最初の水道は江戸時代の小石川上水です。それまでは、川や井戸で水をくみ、生活水として利用していました。明治時代に入ると工業が発展し、水をろ過する技術がなかったため、水は汚染され、その結果コレラが流行しました。多くの死者が出た事もあり、近代的な水道施設が始まりました。戦後は、人口の増加や産業の発達による水需要の増加により、多くの水を安定して確保するためにダムの建設が行われました。

日本は水にとっても恵まれた国と言えませんが、世界の多くの国々ではそうではありません。きれいな水が使えることを当然だと思わず、^ケ節水を心がけ、大切に使うていきたいと思います。一人にできることはあずかでも、多くの人達が意識することで、たくさん水を節約することにつながると思っています。中村さんのように世界の国々で支援をして下さっている方を心に留め、日本の水道システムを作って下さった方々に感謝の気持ちを持ちながら、

毎日の生活を送っていきたいと思います。